

第59回日本ロシア文学会 全国大会 (総会・研究発表会)

日本ロシア文学会 公開プレシンポジウム

# ロシア文学と日本

縦横に語る

平岡敏夫 筑波大学名誉教授 (日本近代文学)

「明治の文学者とロシア文学」

阿部軍治 筑波大学名誉教授 (ロシア文学)

「白樺派とトルストイ」

沼野充義 東京大学教授 (スラヴ文学)

「村上春樹とチェーホフ」

司会・加藤百合 筑波大学大学院准教授 (ロシア文学・比較文学)

○日本の文学者達が百二十年以上にわたって読み続け、魂を揺さぶられ続けた十九世紀

ロシア文学の深甚な影響について、各先生方のご専門の立場からお話いただきます。

我々日本人にとってのザ・文学、ロシア文学は日本文学史の基底に流れ続けています。

○会場からのご質問、ご意見にもお答えいただく予定です。

○各分野一流の先生方が一堂に会する豪華な座談会が実現しました。この機会にぜひ、ご参集ください。公開(無料)です。

日時：10月23日(金) 15:00~17:30

会場：筑波大学 筑波キャンパス 大学会館ホール

〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1

つくばエクスプレス線 つくば駅 A4 出口より出てバスに乗り換え

関東鉄道バス 5番のりば「つくばセンター」にて、「筑波大学中央」行または「筑波大学循環(右回り)」行に乗り、「大学会館前」で下車。

\*大学会館内には「筑波大学ギャラリー」が設置されており、「筑波大学ギャラリー」の看板の見える「大学会館前」

問合せ：つくば市天王台 1-1-1 筑波大学大学院人文社会科学研究科

文芸・言語専攻 加藤百合

Tel.029-853-4144 E-mail:QWP10153@nifty.com

共催：筑波大学大学院人文社会科学研究科

